

2017年5月16日

---

課題名：当院での赤血球アフェレシスによる瀉血療法に関する  
後方視的研究

---

◆研究の目的と概要◆

当院では、瀉血療法の効果向上を目的に、真性多血症などの骨髄増殖性疾患に対して当院で瀉血療法を受けたことがある患者さんを対象に、臨床研究を実施しています。

この研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

◆対象となる患者さん◆

2007年1月から、2017年5月までの間に、真性多血症などの骨髄増殖性疾患であると診断され、瀉血療法を受けた方。

◆研究に使用される情報・試料◆

年齢、生年月日、性別、身長・体重、疾患、これまでの治療経過、自覚症状、血液検査などの各種検査の結果、既往歴、合併症、死亡日、死因

◆研究方法◆

電子診療録からデータを抽出し解析が行われます。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* この研究は、倉敷中央病院 医の倫理委員会の承認を得て行っています。
  - \* この研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

血液内科研究責任者 岡田和也

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法  
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明